

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style

[ビズスタ東京]

特別版

2025 06

『Biz Life Style』は東京、神奈川、関西、
仙台、福岡、広島にて46万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

本紙はスポンサー様の協賛により制作しております。

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作／株式会社ディリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
© 2025 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



中小企業で働く
すべての人とその家族に
金融業界ができること。

日本商工会議所が昨年発表した中小企業の人手不足に関する調査結果※1によると、「人手が不足している」と回答した企業は6割を超えたという。業種によってはさらに数字が高くなるだけでなく、現在のところ決定的な解決策も見出せていないのが実情。今後もさらに深刻化するのとは必至な情勢だけに、中小企業にとっては頭の痛い話だ。

こうした時代性を受け、官民ともにさまざまな取り組みに乗り出す中では、人材確保への施策として貢献が期待されている事業もある。そのひとつが、厚生労働大臣の認可のもと2018年に設立された企業年金制度の福祉はぐくみ企業年金基金、通称「はぐくみ企業年金」だ。

企業年金とは、公的年金に上乗せして支給される年金制度のうち、企業が従業員の老後の生活安定のために設ける年金制度のこと。国民年金(基礎年金)、厚生年金の「2階建て」に上乗せする「3階」部分にあたる。はぐくみ企業年金は、あらかじめ給付額が決まっている確定給付企業年金(DBⅡディファインド・ベネフィット・プラン)のひとつ。確定給付企業年金(DB)は、加入者数が2023年3月末時点で約911万人に達する※2など、多様な年金制度で最も利用実績のある制度とされる。

個人の環境変化に対応する柔軟性の高い企業年金

はぐくみ企業年金は、従業員と経営者会社の双方に明確なメリットをもたらす。たとえば、企業型の確定拠出年金(DCⅡ

ディファインド・コントリビューション・プラン)は、積み立てた資産の受け取りは原則として高年齢期や定年退職後となるが、確定給付企業年金(DB)であるはぐくみ企業年金は、老後の年金受取りが基本だが、退職時や育児介護休業時にも受け取ることが可能。また、掛金は元本が保証されている点も大きなポイント※3で、加入者にとっては安心感が高い仕組みと言える。

掛金は、会社ごとに原則として年2回まで変更が可能で、給与額の20%(上限40万円)までは1000円単位で設定できる。また、話題のiDeCo(個人型確定拠出年金)を含む確定拠出年金(DC)は、加入者自身が商品を選んで運用するという性格を持つため、一定の金融リテラシーが求められる。一方、はぐくみ企業年金の資産運用は、複数の国内大手の生命保険会社などが担当するので安心。また、企業が導入しているも加入するか否かは従業員が自分の判断で選択でき、ほかの確定拠出年金や中小企業退職金共済などとの併用も可能という柔軟性も魅力のひとつだ。

経営的な利点のほか人事施策としても強力

はぐくみ企業年金を導入する際に、従業員に支払う給与の一部を「前払い退職金手当」とすることで、実質的な負担を抑えることが可能だ。また、あくまで副次的な効果となるが、「前払い退職金」及び「選択制確定給付企業年金」制度の効果により、結果的に法定福利費を軽減することも期待できる※4。

はぐくみ企業年金は業種や職種などによる導入制限もない(一部を除く)。福利厚生の実として、人材の確保と定着の促進の助となることのできる。中小企業にとっては有力な人事施策のひとつとなり得るだろう。実際、2025年5月末時点で加入者数は9万人超、導入法人数は4000社を突破するなど、大きな期待を集めるはぐくみ企業年金。次ページでは、導入支援や各種サポート業務を担う株式会社ベタ！プレイスの森本新士代表ご本人に、基金創設の想いや詳しい特徴などを伺った。



従業員

掛金拠出

節税効果・資産形成



はぐくみ企業年金

※1:「人手不足の状況および多様な人材の活躍等に関する調査」(日本商工会議所、令和6年9月)※2:私的年金制度(企業年金・個人年金)の現状等(厚生労働省、令和5年5月)※3:運用実績により不足が生じた場合は、事業主が不足分を補填。※4:制度導入の効果(コスト軽減)が導入にかかる諸費用や運営費用を上回る場合(法人規模や従業員の加入率によっては実質的な負担が生じる場合あり)。

My Favorite Life Style

“はぐくみ企業年金” 導入事例



導入事例 01

多様な人生観を持つスタッフたちの
一人ひとりを支えるために。



アミケア株式会社

<https://amicare.jp/>

2020年に創業し、京都市で居宅介護支援事業・訪問看護ステーション事業を展開するアミケア株式会社。多様な価値観を尊重した、さまざまな雇用形態・職種の方が働きやすい環境づくりを進める一環として、雇用形態を問わず加入ができるはぐくみ企業年金を導入した。

同社の粉井大代表は、はぐくみ企業年金を最初にしたのは、ネットの動画配信だった。とある税理士が取り上げて検証していたその動画を見て興味を抱いたが、当時はまだ社員数が10人にも満たない頃。業務拡大に向けて中小企業向けの退職金の共済制度には加入しており、当初は併用する選択肢も検討していたが、最終的にははぐくみ企業年金への一本化を選択したという。

「給与の一部を自分の必要分だけ積立できるのはありがたい」「パートで働く人でも加入できるという仕組みは、すごくいい」と、従業員は、将来に備えたいと考えるスタッフの意欲に応えることができる制度を作ることができて手応えを感じている。少額でも、限度額いっぱいでも、自分で決めて積み立てられる。働き方も将来設計も異なる従業員たちが、各自の考えに合わせて柔軟に決める仕組みは、大きいと思うという。導入にメリットを感じている。

はぐくみ企業年金は、加入するかどうかを自分の意思で選ぶ選択制が採用されている。従業員の主体性を守るために、職種の制限がないためパートタイマー※でも加入できるという柔軟性が、多様な働き方を大切にする同社の理念ともマッチしていると判断した。また、社会保険料などの結果的に生じる会社負担コストの軽減効果※にも着目。会

「給与の一部を自分の必要分だけ積立できるのはありがたい」「パートで働く人でも加入できるという仕組みは、すごくいい」と、従業員は、将来に備えたいと考えるスタッフの意欲に応えることができる制度を作ることができて手応えを感じている。少額でも、限度額いっぱいでも、自分で決めて積み立てられる。働き方も将来設計も異なる従業員たちが、各自の考えに合わせて柔軟に決める仕組みは、大きいと思うという。導入にメリットを感じている。



※1：厚生年金保険被保険者に限ります。※2：制度導入の効果(コスト軽減)が導入にかかる諸費用や運営費用を上回る場合(法人規模や従業員の加入率によっては実質的な負担が生じることがあります)。また、加入者が選択する掛金額によっては、老齢厚生年金受給額を含む、将来の社会保険給付金の額が減少する可能性もある。

導入事例 02

ドライバーのための労働環境改善を
人材採用戦略にも活かす



奥洲物産運輸株式会社

<https://oushu-bussan.co.jp/>

宮城県東松島市に本社に構える奥洲物産運輸株式会社は、創業50年以上の歴史を誇る運送会社。関東方面への長距離輸送までカバーする総合的な物流サービスでさらなる成長を目指す同社がはぐくみ企業年金を導入したのは、物流業界が苦しみ人事施策の一環だった。



いわゆる2024年問題もあり、大きな議論が巻き起こる物流業界。現状ではドライバーの確保が困難になっており、採用戦略は厳しさを増す一方だ。それでも人員確保を強化しなければならぬ同社は、働き方改革を強力に推進するに留まらず、本職のコンサルを迎えるなど本気の採用戦略を展開。その結果、毎月のように20・30代の若手を迎えるという状況を実現した。

他社も羨む人事力だが、それはそれで苦勞もある。と言うのも、今度は社に定着してもらわなければならないからだ。労働環境の改善には複眼的な施策が不可欠だが、多様な取り組みの柱のひとつが、はぐくみ企業年金だった。



投資&資産運用が身近な現代は、自分の収入を増やす方法がいろいろある。ネットにはその種の情報が溢れているが、同社の従業員はどちらかと言えば関心が薄い人が多いという。知らない、興味がないのひと言で片付けてしまふのはもったいない。スタッフたちが自分ごととして考えることができるきっかけが必要だと思っ。と語るのは、同社の菅井武英代表だ。「また、弊社では近い将来に新卒採用を開始する予定なのですが、安心して働ける会社として若者たちに選んでもらえるよう、いまから社内制度の整備に着手したいと考えました」。

そんな強い思いから導入を決めたはぐくみ企業年金の仕組みに対し、当初は半信半疑の社員も少なくなってきた。ベター・プレス社の担当者から丁寧な説明を受けて安心したという社員が多く、金融知識には自信がないので元本を減らすのが怖かったのですが、元金保証※で逆に利息が付くと聞いて驚きました。「給与の支給前に積み立てられるので確実に貯蓄できるは手元に戻せるのって魅力に感じました」との声も。

※運用実績により不足が生じた場合は、事業主が不足分を補填。

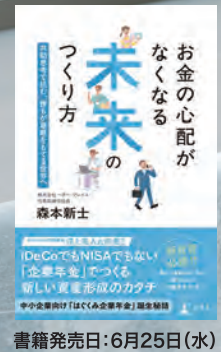


Biz Life Style Special Interview

本当に必要としている方に届き、
安心できる企業年金を作る。

株式会社ベター・プレイス
代表取締役社長 森本 新士 氏

アリコジャパンを経て、スカンディア生命にて長期投資の可能性を学び、2007年に独立系の運用会社を起業するも、力不足でお金が集まらず、自ら設立した会社を追い出される。痛恨の想いを糧に、2011年に株式会社ベター・プレイスを創業。2018年に市井の人たちの資産形成を企業年金DXを通じて応援したいと「はぐくみ企業年金」を設立。同基金は設立約7年で加入者数9万人・資産残高428億円を突破するまでに成長。公益社団法人日本証券アナリスト協会検定会員、1級DCプランナー。



森本氏の幼少期の貧困体験から「はぐくみ企業年金」の誕生、そして企業年金が今求められる理由までを記した一冊。設立から7年で累計加入者10万人、導入企業4,000社を突破するまでに急成長を遂げた背景にも迫る。「大切な従業員に、どうすれば安心して長く働いてもらえるのか」。そんな問いを抱える中小企業の経営者に向けた実践的なヒントが詰まっている。

企業年金には、もともと税制優遇が用意されています。まず積

「税制面では、具体的にどんなメリットがありますか。」
企業年金には、もともと税制優遇が用意されています。まず積

「まずは「はぐくみ企業年金」創設のきっかけをください。」
近年は個人型のiDeCoが注目を浴びましたが、企業年金にも働ける確定拠出年金(DC)も、働いている方々の老後の生活費を公的年金以外で補填するために、国が税制優遇の仕組みを整えた制度です。とても強力ではあるのですが、企業年金のコンサルとして活動する中で、それではフットしない層も多いことを実感したんです。そこで、その方々に向けた独自の選択肢を、という想いから開発しました。

個人の資産形成に適した企業年金というツール

「経営的なメリットの面ではいかがでしょうか。」
たとえば、社会保険料は労使折半で会社も負担しますが、はぐくみ企業年金を導入すると、従業員が自身の収入を増やす方法がいろいろある。ネットにはその種の情報が溢れているが、同社の従業員はどちらかと言えば関心が薄い人が多いという。知らない、興味がないのひと言で片付けてしまふのはもったいない。スタッフたちが自分ごととして考えることができるきっかけが必要だと思っ。と語るのは、同社の菅井武英代表だ。「また、弊社では近い将来に新卒採用を開始する予定なのですが、安心して働ける会社として若者たちに選んでもらえるよう、いまから社内制度の整備に着手したいと考えました」。

「金融の力が必要だと思う」
「はぐくみ企業年金」は導入法人数加入者数ともに順調に増加していますが、その理由は、元金保証※であること、加入者従業員ご自身で決定できること、60歳を待つことなくお金を受け取れること、などの利点のほか、事務手続きの簡略化には力を注いできました。この種のサービスは届出書類が膨大になりがちですが、弊社では導入行程の9割以上をペーパーレス化しています。そのほか、オンラインでの説明会を開催し、全従業員の皆様に直接ご説明する機会を設けるのも独自の工夫です。何かと分かんなくい企業年金へのアクセスをシンプルにできた点は、導入企業数が急伸しているひとつのポイントだと思っています。

「はぐくみ企業年金」は導入法人数加入者数ともに順調に増加していますが、その理由は、元金保証※であること、加入者従業員ご自身で決定できること、60歳を待つことなくお金を受け取れること、などの利点のほか、事務手続きの簡略化には力を注いできました。この種のサービスは届出書類が膨大になりがちですが、弊社では導入行程の9割以上をペーパーレス化しています。そのほか、オンラインでの説明会を開催し、全従業員の皆様に直接ご説明する機会を設けるのも独自の工夫です。何かと分かんなくい企業年金へのアクセスをシンプルにできた点は、導入企業数が急伸しているひとつのポイントだと思っています。

「期待しています。ありがとうございます。」
「期待しています。ありがとうございます。」

「はぐくみ企業年金」の創設に際しての個人的な想い。
私は常々金融による資産形成が必要なのは、富裕層より中小企業にお勧めの方々やエッセンシャルワーカーとして社会を支えてくださる皆様だと考えてきました。こうした方々が金融の力で資産形成を進め、豊かな社会づくりに参画できるよう支援することは、私たちの重要な役割でもあります。

「はぐくみ企業年金」の創設に際しての個人的な想い。
私は常々金融による資産形成が必要なのは、富裕層より中小企業にお勧めの方々やエッセンシャルワーカーとして社会を支えてくださる皆様だと考えてきました。こうした方々が金融の力で資産形成を進め、豊かな社会づくりに参画できるよう支援することは、私たちの重要な役割でもあります。

「期待しています。ありがとうございます。」
「期待しています。ありがとうございます。」

「はぐくみ企業年金」の創設に際しての個人的な想い。
私は常々金融による資産形成が必要なのは、富裕層より中小企業にお勧めの方々やエッセンシャルワーカーとして社会を支えてくださる皆様だと考えてきました。こうした方々が金融の力で資産形成を進め、豊かな社会づくりに参画できるよう支援することは、私たちの重要な役割でもあります。

「はぐくみ企業年金」の創設に際しての個人的な想い。
私は常々金融による資産形成が必要なのは、富裕層より中小企業にお勧めの方々やエッセンシャルワーカーとして社会を支えてくださる皆様だと考えてきました。こうした方々が金融の力で資産形成を進め、豊かな社会づくりに参画できるよう支援することは、私たちの重要な役割でもあります。

※1：運用実績により不足が生じた場合は事業主が不足分を補填します。※2：加入者が選択する掛金額によっては、老齢厚生年金受給額を含む、将来の社会保険給付金の額が減少する可能性があります。※3：制度導入の効果(コスト軽減)が導入にかかる諸費用や運営費用を上回る場合。(法人規模や従業員の加入率によっては実質的な負担が生じることがあります)

加入者から見た“はぐくみ企業年金”の特徴

将来のための資産形成として
積み立てるかどうかは
従業員ごとに**任意選択**が可能



掛金は**1,000円単位**で選べる

※上限(月額)は基本給/役員報酬の20%※1
※掛金の変更可能(従業員年2回、役員年1回)



掛金部分には
税金・社会保険料がかからない



積立金は老後の受取が原則だが
60歳を待たず、**退職時に**
受け取ることが可能



休職時、育児、介護休業時
にも受け取れる



元本保証※2に加え
利息分が受け取れる



※1：掛金上限は40万円(月額) ※2：運用実績により不足が生じた場合は、事業主が不足分を補てんします。

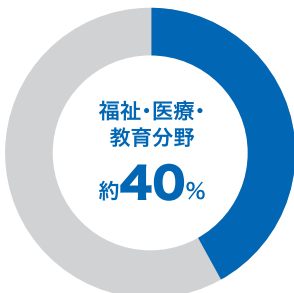
データと実績で見る“はぐくみ企業年金”

はぐくみ企業年金加入法人の
中小企業の割合



※厚生年金被保険者記録のある
2018年4月～2024年9月現在までに
導入した2,849法人対象

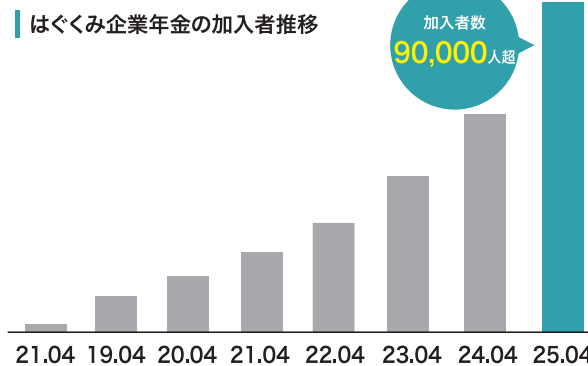
はぐくみ企業年金加入法人の
業績分類



※2018年4月～2024年9月現在までの実績

「はぐくみ企業年金」社会的インパクト

はぐくみ企業年金の加入者推移



運用資産額

428億円

※2025年3月末暫定値

平均加入率

約**71%**

2023年10月～2024年9月

掛金平均額

約**23,000**円

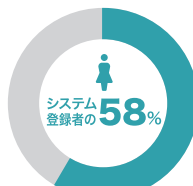
※2024年9月末現在

2024年度の運用利回り(予定)

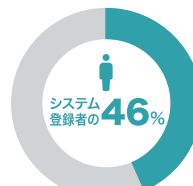
1.52%

2024年4月1日～2025年3月31日

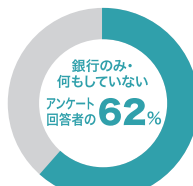
※配当分配前につき暫定値



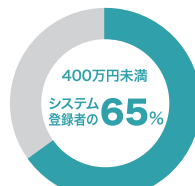
女性の割合



10～30代の割合



今までの貯蓄・資産運用



年収の割合

※女性の割合、10代～30代の割合 当社システム上に登録情報のあるはぐくみ企業年金加入者 2024年11月現在
※今までの貯蓄・資産運用 2023年10月～2024年9月実施説明会にて、ベター・プレイスが行ったアンケートより
※年収の割合 当社システム上に登録情報のあるはぐくみ企業年金加入者 2024年11月現在

企業年金制度を利用した
社保・税金の軽減効果※3について

◎1等級あたりの社保・税金の減少額 月額 **4,758円** ※4

※4:総支給額=26万円(月額)、掛金2万円、令和6年保険料額表より(東京都、協会けんぽ)介護保険なし、表示される数値は、簡易的なシミュレーションであり、実際の数値と異なる場合があります。記載の効果を完全に保証するものではありません。(軽減額=社保38,324円→35,376円、所得税・住民税15,130円→13,320円)

◎厚生年金保険(老齢厚生年金)の減少額 年額 **1,315円** ※5

※5:計算例=加入者年齢30歳(給与月額26万円)の方が毎月2万円の掛金拠出をした場合
(標準報酬月額等級が1等級変動した場合)

※3：◎前払い退職金制度を導入することによって社保料が軽減されるものです。

◎制度導入の効果(コスト軽減)が導入にかかる諸費用や運営費用を上回る場合。(法人規模や従業員の加入率によっては実質的な負担が生じることがあります)



はぐくみ企業年金

オンライン相談予約



はぐくみ企業年金ナビ



マンガでわかる!
はぐくみ企業年金



Biz Life Style Pick up >>>

～メディア出演情報～

6月21日(土)

「ビズスタ THE REAL WELLNES」

TOKYO FM [80.0MHz](東京)

放送時間:AM7:25～AM7:30

株式会社ベター・プレイスが加入促進事務業務を行う「はぐくみ企業年金」についてラジオでも紹介されますので、ぜひご視聴ください。